

日人入  
收容所  
知事局  
十二月十四日  
土曜日  
行  
オセー号

決死的日本戦闘機

火達麻呂とつて肉弾面撃手  
米巡洋艦 桑港号大損傷  
駆逐艦 ブカナン号も破損

華府十三日、U.P.記者クライン特報によれば、過去三週間甚だ不活況なりソロン作戦は沈黙を破り、日本海軍は、相当なる大艦隊を以て、ワタカナル島北方三百哩に位置する日本基地ポトガビルに集結した。  
マウターサー空軍は之を空爆し、五十二隻中の十七隻に命中せしめた。  
更に、四隻の運送船にも命中した。  
日本海軍は、空軍を以てワタカナル島に低空飛行猛攻を試み、其十七機を損じた。  
昨日は又、ワタカナル島沖合に於て、十時間に亘る大海戦あり、日本決死隊飛機は米艦隊に肉薄し、撃手隊とされた僚機を顧みず、雷撃手を試み、米巡洋艦 サンフランシスコ号(九九五噸)は火達麻呂とつて決死機が自

爆的雷撃手の為め破壊され一弾にして三十名は戦死した。

又、駆逐艦 ブキヤナン号は日本軍のワタカナル基地要害砲による命中弾を受け、五名戦死破損した。  
又、ニューギニア陸上戦は、渡洋軍の更に増援に、象徴的敵せず日本軍は遂に海濱に向け後退し始めた。  
目下オイヒゴアりに於て激戦中なるが、フナ日軍基地北方四十哩の地帯である。  
尚、三週間前遭難せる、リックンバウカは未だ生存漂流中らしく捜索隊は再び出動した。

アフリカ攻略オセ七日

埃及沙漠戦は、ロメル軍のリビア領へ退陣せると共に、米軍の攻勢圏内に移つたが、オ八軍は執拗に尚追撃手の手を緩めな。  
ロメル軍敗戦と共に兵衛抛棄され、三万の捕虜を獲したと傳ふ。  
一方米軍は、チニニアに益々急迫せるも、チニニア知事より公式に大統領、ロズウェルトに對する領内通過許可未達、為め稍行進地を止せと云つた。  
独伊佛軍は、アルセリアのボーン市を大空襲し、米軍機も十月十四日の世界へ

◎反特ジラウ暗殺未遂 佛国海軍

ニ將校は、反特ジラウを暗殺せんとして発覚、米軍軍隊により銃殺さる。

◎女王エリザベス号雷撃手 八万五千噸

の世界最大英船、女王エリザベス号は北海航行中、ロホートの龍巻撃手を受け損傷した。

◎独伊佛との關係、ヒール政府

は公式に発表し、曰く、独伊兩國軍の佛領通過を許可す。

◎十八歳令の暴行、既報の如く

立法された新滿齡法発動は今年末と決定した。清大學生は閉鎖し、私立諸大学は破産を運命に瀕し始めた。

◎リックンバウカ、遭難漂流中

一旦溺死と鑑定され、あるサウケンバウカは、其同乗者チエリトを救見したるを存命なるべしと再び太平洋上の捜索を開始した。

◎聖書講義

午後五時、オ三大隊宗教室、カラテア書に就いて、若川牧師

◎使徒行傳に就いて

午後二時、同所

◎オ三大隊正門附近にエバレー

を拾得す。本好一同合さ水なし

◎寄附、オ三大隊キヤンテン勤務の

大橋、西本、西氏より各貳弗宛厚生機關(寄附あり深謝。意を表す)

◎佛教礼拝

明十五日(日曜)夜七時より、オ十中隊食堂にて、勤行(十二礼) 導師 田名大正師、説教

◎新語「正信偈」の発音

勤行の稽古をした方が、為に斯道、専門家を、ハワイ本領寺の飛彈先生より新語「正信偈」の御教示と、厚く奉に成りました。亦道に、御差集と歓迎致し、(オ十中隊) 勤行持参、(オ三大隊) 宗教室にて、

◎海軍將士の餞別報告

(オ三大隊有志集金によるもの)  
収入合計金 百廿一弗三十八仙  
支出 煙草八十一箱 百十卷 卅四仙  
キヤンテン 七弗五十一仙  
合計金 百廿一弗廿五仙  
差引残金 十三仙也  
会計 宇野、上原、高井

